



中学生までに読んでおきたい日本文学 (全10巻)

編者 松田 哲夫

編者の松田哲夫さんが読んで面白いと感じられる作品、作者の発したメッセージがしっかり伝わってくる作品だけを選出しています。

難しい言葉には欄外下部に解説や絵があり、読みやすくなっています。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家 (☎ 76-2100)
 [時間] 10時～16時20分 [休館日] 木曜日、祝日

みずうみ読書の家 (☎ 75-4702)
 [時間] 10時～15時 [休館日] 木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室 (☎ 82-5111)
 [時間] 9時～16時30分 [休館日] なし

新刊案内

■あぶた読書の家

▲一般▽小説アドルフ・ヒトラー(全3巻)(濱田浩一郎)▽降るがいい(佐々木譲)▽ハッピーライフ(北大路公子)▽図書館の子(佐々木譲)▽生かさず、殺さず(久坂部羊)▽半沢直樹 アルルカんと道化師(池井戸潤)▽テロリストの家(中山七里)▽灯台からの響き(宮本輝)▽風よ、あらしよ(村山由佳)

▲児童書▽▽きみへのおくりもの(刀根里衣)▽にじいろのせかい(刀根里衣)

■みずうみ読書の家

▲一般▽相克 越境捜査(笹本稜平)▽善医の罪(久坂部羊)▽見果てぬ花(浅田次郎)▽おぼんでございます(桜木紫乃)▽アンダークラス(相場英雄)▽たべる生活(群ようこ)▽MEMORY(吉田恭教)▽この本を盗む者は(深緑野分)▽眠れる美女(秋吉理香子)▽湖の女たち(吉田修一)▽動物警察24時(新堂冬樹)

絵本の玉手箱 2月のおはなし会
 ■日時 2月22日(月)、3月8日(月) 10時～11時30分
 ■場所 あぶた母と子の館
 ■問合せ 佐藤(☎ 76-2487)
 ※マスク着用の参加をお願いします。人数制限を行うこともありますのでご了承ください。

▲児童書▽▽青田波 新酔いどれ小籾次19(佐伯泰英)▽ノラネコぐんだんケーキをたべる(工藤ノリコ)▽江戸の空見師 嵐太郎(佐和みずえ)著/しまぎジョゼ絵)▽虹いろ図書館のひなとゆん(櫻井とりお)

■洞爺総合センター図書室

▲一般▽▽キッチン(吉本ばなな)▽やめるときも、すこやかなるときも(窪美澄)▽崩れる脳を抱きしめて(知念実希人)

▲児童書▽▽なにができるでしょーか?(大森裕子)▽あなたがおとなになったとき(湯本香樹実著/はたこうしろう著)

地域おこし協力隊



通信

vol.35

今月の
リポーター
西山雄治さん



雪

解けが進み温かくなる3月は緑が芽を出し、生きものも活動し始めるためか、私も「さあやるぞー」という前向きな気持ちになれるので私はとても好きな時期です。多くの人が同じような思いを抱いているのではないのでしょうか。今月もまだ寒い日が続きますし、人が集まる場所に出歩くことも消極的になってしまいう状況のため、自宅で過ごす時間が多いかと思えます。春が来れば散歩をしたり、外で自然に触れることができるので、来月になるのが待ち遠しいです。

私は地域おこし協力隊の業務の一環として、毎月コミュニティFM放送局(ワイラジオ77・6メガヘルツ)でラジオ収録を行っています。西胆振管内の市町

の地域おこし協力隊員が週替わりでパーソナリティーと自由に語るコーナーで、各々が地元のイベント情報など周知したいことを発信したり、現在ハマっていることなど、本当に自由に好きなことを語る10分程度のコーナーになっています。洞爺湖町は毎月第2土曜日11時30分からです。興味のある人は聞いてみてください。

昨年末から先月の中旬まで追加販売されました「あつもりプレミアム商品券」ですが、使用期限が近づいています。昨年9月の初回販売分も含めて、使用期限は2月14日までとなっています。手元に残していても払い戻しはできませんので、使い忘れないように注意してください。